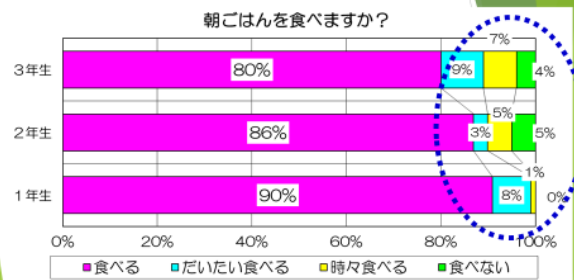


朝食を食べて、生活に活力を!

生徒会保健委員会では、2学期から全校生徒に朝ごはんの大切さを伝える取組をしています。去る1月19日(金)、教育委員会や保護者の方にも参加いただき開催した学校保健委員会では、そうした取組を発表したり、さらに話し合いをしたりしました。その内容を一部紹介します。

- まず、朝食アンケートをもとに、全校生徒の実態を分析しました!

朝ごはん、なぜ食べないのでしょうか……?
「時間がない」「食欲がない」「食べると体調が悪くなる」……



※多くの人が、朝ごはんを食べてきている。しかし、学年が上がるにつれて、必ず食べる人が少しずつ少なくなる。

- 朝ごはんの献立づくりをして、冬休みに実際に調理をしてみました!



しっかりエネルギーになるけど、重くならないように献立を工夫しました。ハムは切るだけ、スクラブルエッグも溶いた卵を混ぜるだけなので簡単につくれます。おにぎりにこんぶをまぜているのでミネラルを補給できます。

- 意見交流をしました!

寝る時間が遅いと、朝食ぬきになりがちなので、まずは少しでも早く寝ることが大切。

朝食をとらなかったら17時間も何も食べないことになる。体がうまく育たないだろう。

前日の夜ごはんをうまく活用すれば、朝食の準備が早くできる。

既製品をうまく利用すればよい。例えば、ヨーグルトとかだけでも良いのでは。

朝食をとってない人は、まずは何か飲むことから始めよう。

朝食をとると、集中力が上がり、生活のリズムがよくなる。

若いときは朝食を食べなくても大丈夫でも、何十年もその食生活を続けて大人になると、将来たいへんなことになるだろう。

「早寝早起き朝ごはん」で、インフルエンザも吹き飛ばしましょう!!!
そして3年生の皆さん、「体調管理」と「粘り強く最後までやり抜く「老中魂」!？」で自分の進路を切り拓きましょう!!!

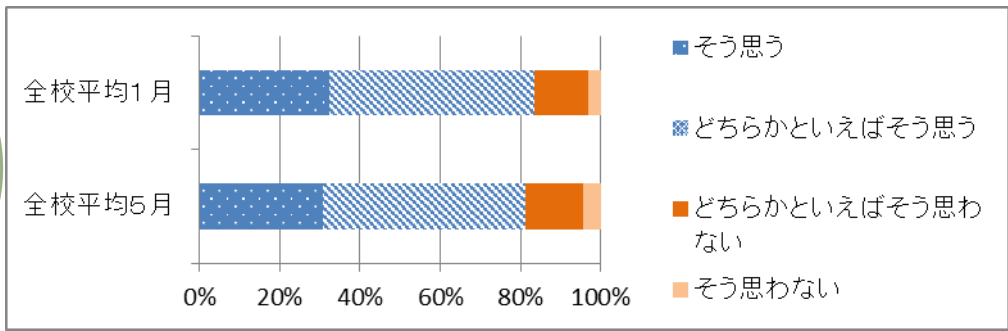
学び合い、一人ひとりの心が豊かに。。。。

老上中学校は、今年度と来年度の2年間、文部科学省指定による道徳教育研究指定を受けており、去る1月12日（金）に研究発表大会を開催しました。当日は、1年1組と2年1組で研究授業を行いました。参加者の方からは、生徒の皆さんにいろいろな面からおほめの言葉をいただきました。

参加された大学の先生からは「生徒がやわらかい雰囲気、しっかり考えている。また、考え合える集団が育っている。」と感銘されていました。「この生徒たちなら、もっともっと自分たちが意見を出し合い、自分たちで授業を進めていける。」との意見もいただきました。

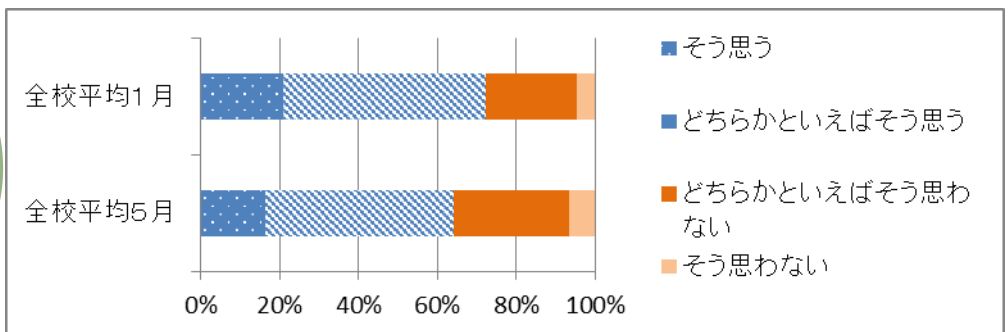
次のグラフは、去年5月と今年1月に行った生徒意識調査の一部を示しています。

「道徳の時間」では、ほかの人の考えを聞きながら、自分のことについてよく考えている。



「そう思う」「どちらかといえばそう思う」をたした割合 81.3% → 83.6%

学級会などの話し合い活動で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いを付けたりして話し合い、意見をまとめている。



「そう思う」「どちらかといえばそう思う」をたした割合 64.3% → 72.3%

道徳の時間に、意見を書いたり話したり他の人の意見を聞いたりしながら、生き方について自分のことを考えようとしていることが、意識調査や授業の様子からうかがえます。また、話し合い活動で自分と異なる意見などに耳を傾け、相互に理解し合おうとしている姿勢もうかがえます。

こうした生徒の皆さんの姿から教員も心を動かされることが多く、この道徳の研究を通して、学校全体が心豊かになってきている、そんな実感があります。「考動」のあらわれですね。

【保護者の方へのお知らせ】
 草津市では、小中学校に在学するお子さんがおられるご家庭で、経済的な理由により就学に必要な経費にお困りの保護者の方に、学用品費の一部を給付する就学援助費給付制度を実施しています。
 受給を希望される場合は、申請書に必要事項を記入し、学校まで提出してください。なお、受給要件に該当しない場合は認定できませんのでご了承ください。
 申請書や制度の説明書につきましては、学校または草津市役所学校教育課（6階）でお渡ししますので、お問い合わせください。



福井心空夢さん（2年生）の作品
 （草津市青少年育成市民会議「あいさつ運動啓発作品」校長賞）